

歯科材料 03 義歯床材料
管理医療機器 義歯床用接着材料 JMDN70834000

レジン・プライマー

【禁忌・禁止】

本品にはジクロロメタンが含まれているため蒸気を吸引しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状：液体

主成分：ジクロロメタン、その他

【使用目的、効能又は効果】

義歯床の作製、補修及び裏装において義歯床へのレジンの接着に用いること。

【品目仕様等】

外観	均一であり、夾雑物を認めてはならない。
塗布性	容易に塗布できなければならない。
接着強さ	110N以上（上顎用）

【操作方法又は使用方法等】

- 人工歯の基底面に本品を2～3回塗布する。
- 塗布した本品を乾燥させる。
- 樹脂メーカーの指示に従い、樹脂を填入又は射出成形する。

【使用上の注意】

- 1) 使用注意
 - ・本品を使用する際には、局所排気装置を用いて十分換気を行うこと。
 - ・本品を使用する際には、必ず医療用（歯科用）手袋及び保護メガネ、保護マスク（品名：塗装マスク、品番：DPM-77TM、販売元：トラスコ中山(株)）などを着用し、目、皮膚又は衣類に付着しないよう十分注意すること。
 - ・接着材は、一部プラスチック、ビニール等を溶かすので注意すること。
 - ・本品は人工歯接着用の用途以外には使用しないこと。
 - ・本品は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。
- 2) 重要な基本的注意
 - ・本品の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者又は術者においては、ただちに使用を中止し、医師の診断を受けさせるか、又は受けること。
 - ・本品の使用によりめまい、昏迷及び頭痛の症状が現れた術者においては、ただちに使用を中止し、専門医の診断を受けさせるか、又は受けること。
 - ・本品が万一目に入った場合には、直ちに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けさせるか、又は受けること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

〔貯蔵・保管方法〕

- ・本品は、火気、高温、多湿又は直射日光を避けて保管すること。

- ・本品は揮発性が高いため、蓋を確実に閉めて風通しの良い場所で保管すること。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【包装】

容量 50mL/本

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：デンケン・ハイデンタル株式会社

住所：〒607-8187

京都府京都市山科区大宅石郡町 130

電話番号：075-574-1000

FAX番号：075-571-5000

製造元：デンケン・ハイデンタル株式会社
マテリアル事業部

【お問合せ先】 TEL 072-961-8811 FAX 072-961-8812

マテリアル事業部 〒578-0903 大阪府東大阪市今米 1-20-14

取扱説明書を必ずご参照ください

レジン・プライマー

〈レジン・プライマーの特徴〉

人工歯の基底面に塗布することで

熱可塑性樹脂（熱可塑性アクリル樹脂・ポリカーボネート樹脂）と人工歯を強固に接着します。

- 熱可塑性アクリル樹脂とレジン歯又は硬質レジン歯との接着。
- ポリカーボネート樹脂とレジン歯又は硬質レジン歯との接着。
- 加熱重合レジン・流し込みレジンとレジン歯又は硬質レジン歯との接着。

〈注意事項〉

- 義歯床修理の際の接着剤としては使用しないで下さい。（白いラインができ修理箇所が目立ちます）
- ポリアミド系樹脂と人工歯の接着には効果がありません。
- 本剤は無開リン埋没法では使用できません。

使用方法

①人工歯への維持孔付与

使用する義歯床用材料により、人工歯に維持孔を付与して下さい。

人工歯の維持	
必要	不要
熱可塑性アクリルレジン	加熱重合レジン
ポリカーボネート樹脂	流し込みレジン

②埋没・脱ロウ

通法に従いロウ義歯を開リン法で埋没し、脱ロウを行いません。

※本剤は無開リン埋没法では使用できません。

③「レジンセップ」（レジン分離剤）の塗布

※加熱重合レジンのみ

開リン後、フラスコが熱い間に弊社の「レジンセップ」を塗布し、5分ほど自然乾燥させて下さい。

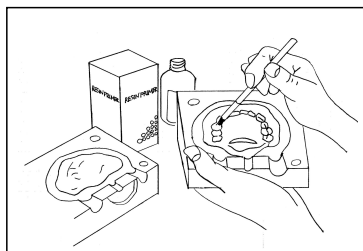
④レジン・プライマーの塗布

樹脂と人工歯を更に強固に接着する為、人工歯の基底部に弊社の「レジン・プライマー」を2～3回塗布して下さい。

《開リン法》

下図のように筆で「レジン・プライマー」を2～3回塗布して下さい。

《無開リン法》「レジン・プライマー」は使用できません。



⑥樹脂の填入及び重合

塗布した「レジン・プライマー」が乾燥してから、樹脂メーカーの指示に従い、樹脂を填入及び射出成形して下さい。